

AX(AIトランスフォーメーション)・ ホワイトカラー消滅時代の働き方

実は日本の未来は明るい、私たち次第で・・・

◆ 日本経済AI成長戦略

富山 和彦 (著)、松尾 豊 (監修)
(文藝春秋) 2026/1/23発刊



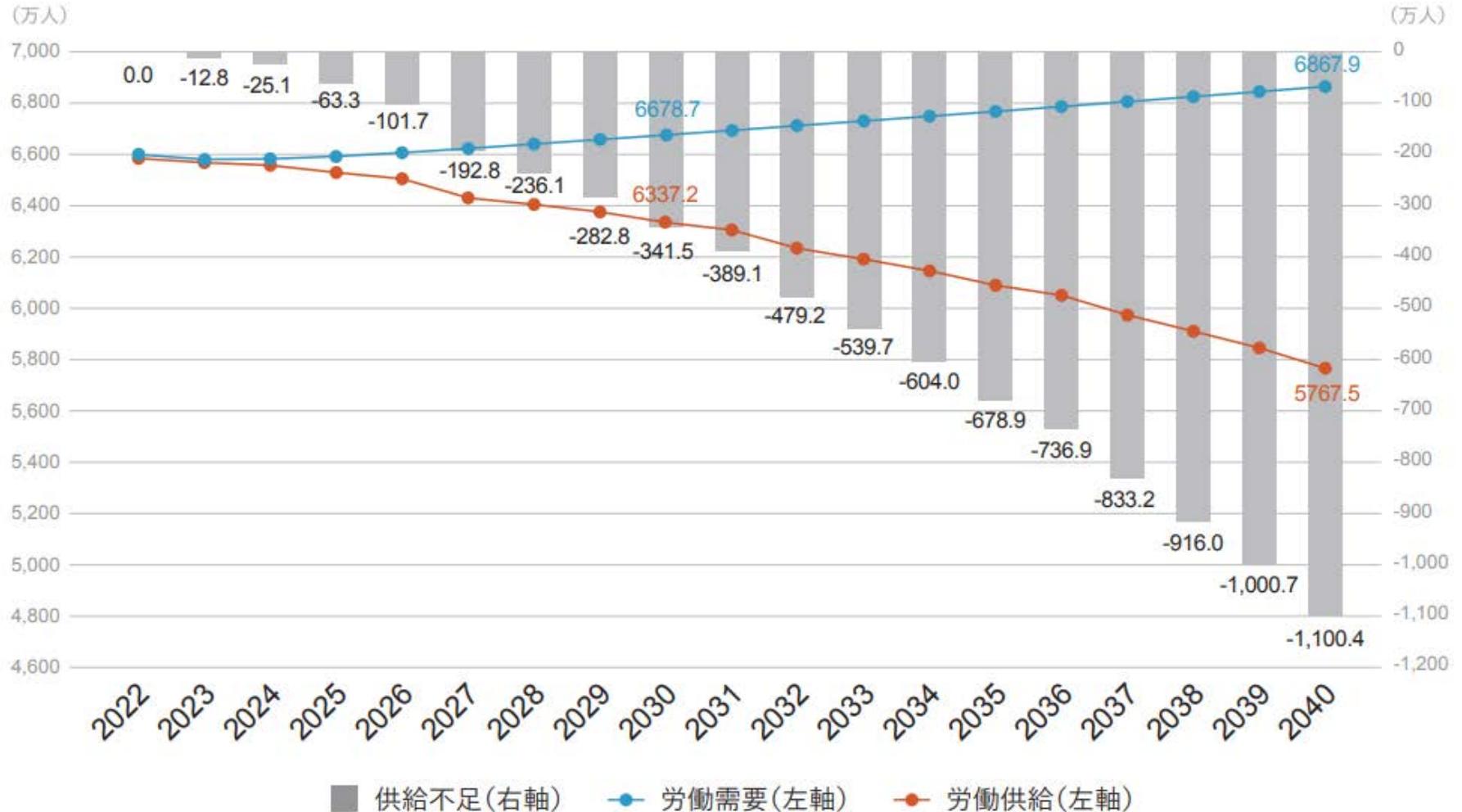
◆ ホワイトカラー消滅

私たちは働き方をどう変えるべきか
富山 和彦 (著)
(NHK出版新書) 2024/10/10発刊



確実なこと(1):人口8000万時代と人手不足は長期化は所与

◆ 労働需給シミュレーション



地方創生は日本の持続性の問題：人口減少の悪循環を断ち切れるか？

自治体の人口特性別9分類(自然減対策と社会減対策)

A 自立持続可能性自治体: 65

B ブラックホール型自治体: 25 (B-①:18、B-②:7)

C 消滅可能性自治体: 744 (C-①:176、C-②:545、C-③:23)

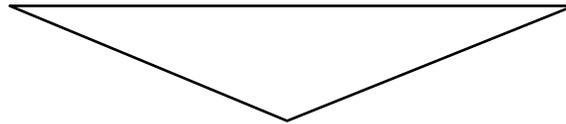
D その他の自治体: 895 (D-①:121、D-②:260、D-③:514)

封鎖人口 移動仮定	減少率20%未満	減少率20～50%未満	減少率50%以上
減少率20%未満	A 自立持続可能性	D-① 自然減対策が必要	B-① 自然減対策が極めて必要
減少率20～50% 未満	D-② 社会減対策が必要	D-③ 自然減対策が必要 社会減対策が必要	B-② 自然減対策が極めて必要 社会減対策が必要
減少率50%以上	C-① 社会減対策が極めて必要	C-② 自然減対策が必要 社会減対策が極めて必要	C-③ 自然減対策が極めて必要 社会減対策が極めて必要

(注)縦軸および横軸の「減少率」は、若年女性人口(20～39歳)の減少率

労働供給制約時代、我々は潜在意識ごとコペルニクス的な大転換が迫られている

- 構造的な人手不足はますます不可逆的に深刻化していく
 - －企業の大中小、正規非正規を問わず賃上げ市場圧力は高まり続ける
 - －問題は失業や雇用不安ではなく、雇用の質、すなわち賃金とホワイトな労働条件の実現
 - －**競争モデルも真逆に転換**
 - ・「値下げで商売防衛→コスト抑制→賃金抑制→雇用防衛」
 - 「賃上げ→人材リテンション→付加価値アップ→収益拡大」
- 事業再編・企業再編、ジョブ型シフト(企業側、働き手側の両方)、積極的労働移動(特に若手層)も必然的に増えつつある
- デフレはようやく終焉を迎え、資本市場の活性化、企業価値向上、資産所得向上、そしてインフレと金利が上昇する時代がやってきている



労働供給余剰の時代の発想や制度は確実に有効性を失う
発想を転換すると今、大きなチャンスが到来

人口減少→需要減少→供給抑制が必要なる思い込みの危険性

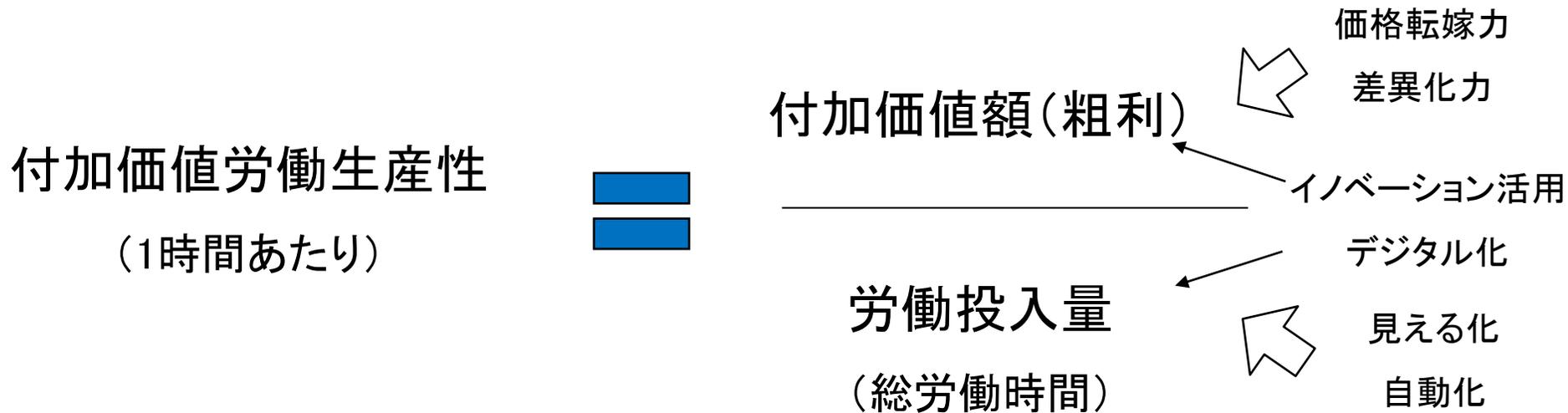
- ◆米
- ◆医療、介護
- ◆建設、インフラメンテ
- ◆公共交通、ライドシェア
- ◆物流
- ◆酒造免許
- ◆最賃政策と社会インフラ

需要減少をはるかに上回るスピードで労働供給減少が進み、存続が危機的状況に

必要なのは供給抑制政策やデフレ型経営ではなく、生産性の向上を促す規制改革や政策支援、そして何よりも経営者と企業のマインドセット転換

付加価値労働生産性を上昇に転じさせる絶好機の到来

- ◆ 構造的、恒久的な人手不足の時代、労働生産性向上と失業問題のトレードオフはない
- ◆ 我が国の労働生産性の低さは伸びしろの大きさ(ロー・ハンギング・フルーツの宝庫)

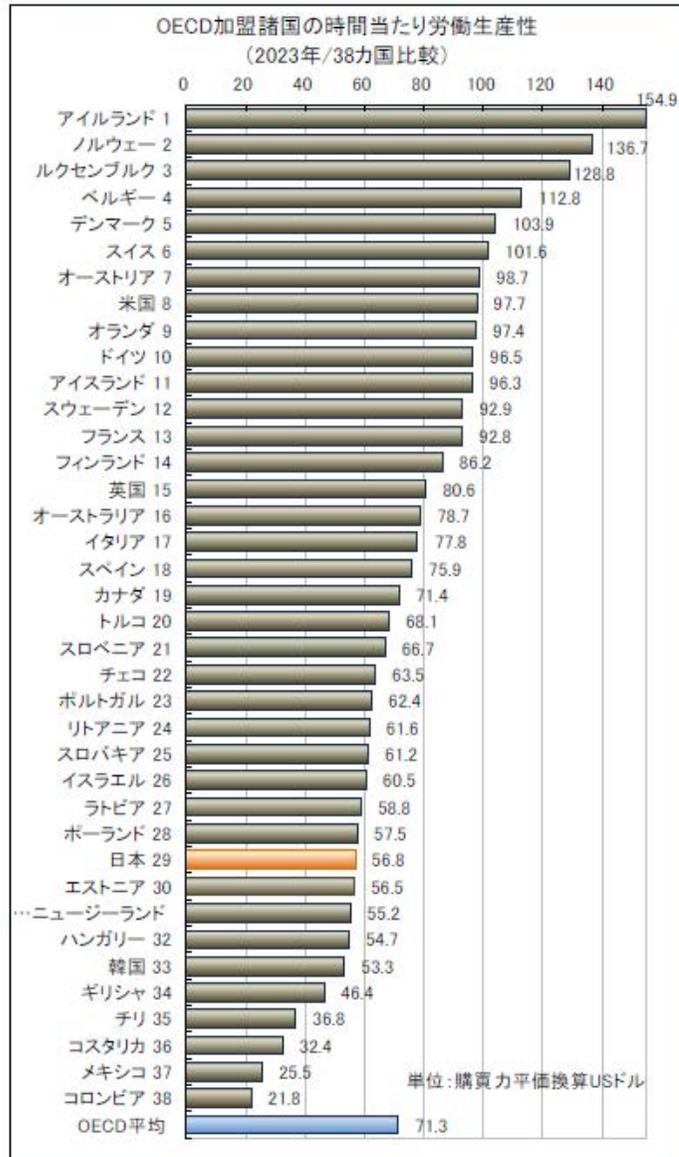


※付加価値額≒粗利≒売価×粗利率、労働投入量≒生産数量÷物的労働生産性

付加価値労働生産性 × 労働分配率 ≒ 賃金

付加価値労働生産性 × 総労働時間 ≒ GDP

付加価値労働生産性ランキング



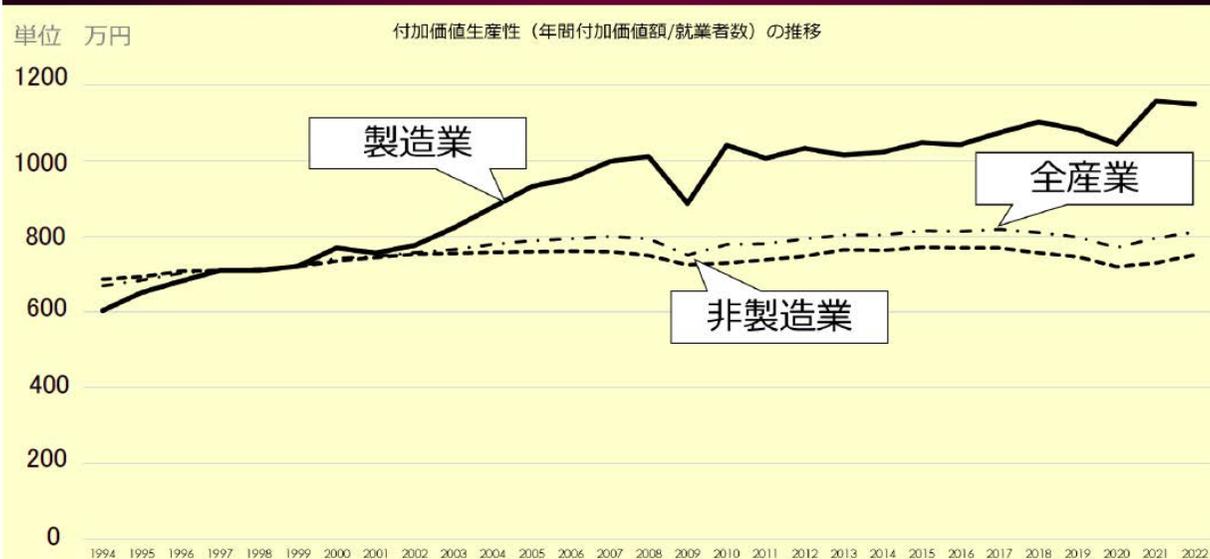
OECD加盟諸国の時間当たり労働生産性(2023年/38カ国比較)

単位:購買力平価換算USD

1	アイルランド	154.9
2	ノルウェー	136.7
3	ルクセンブルク	128.8
4	ベルギー	112.8
5	デンマーク	103.9
6	スイス	101.6
7	オーストリア	98.7
8	米国	97.7
9	オランダ	97.4
10	ドイツ	96.5
29	日本	56.8

勤労者の8割を占める非製造業セクターの押上げが重要

製造業の実質付加価値生産性の推移：30年で約2倍に (非製造業はほぼ横ばい)

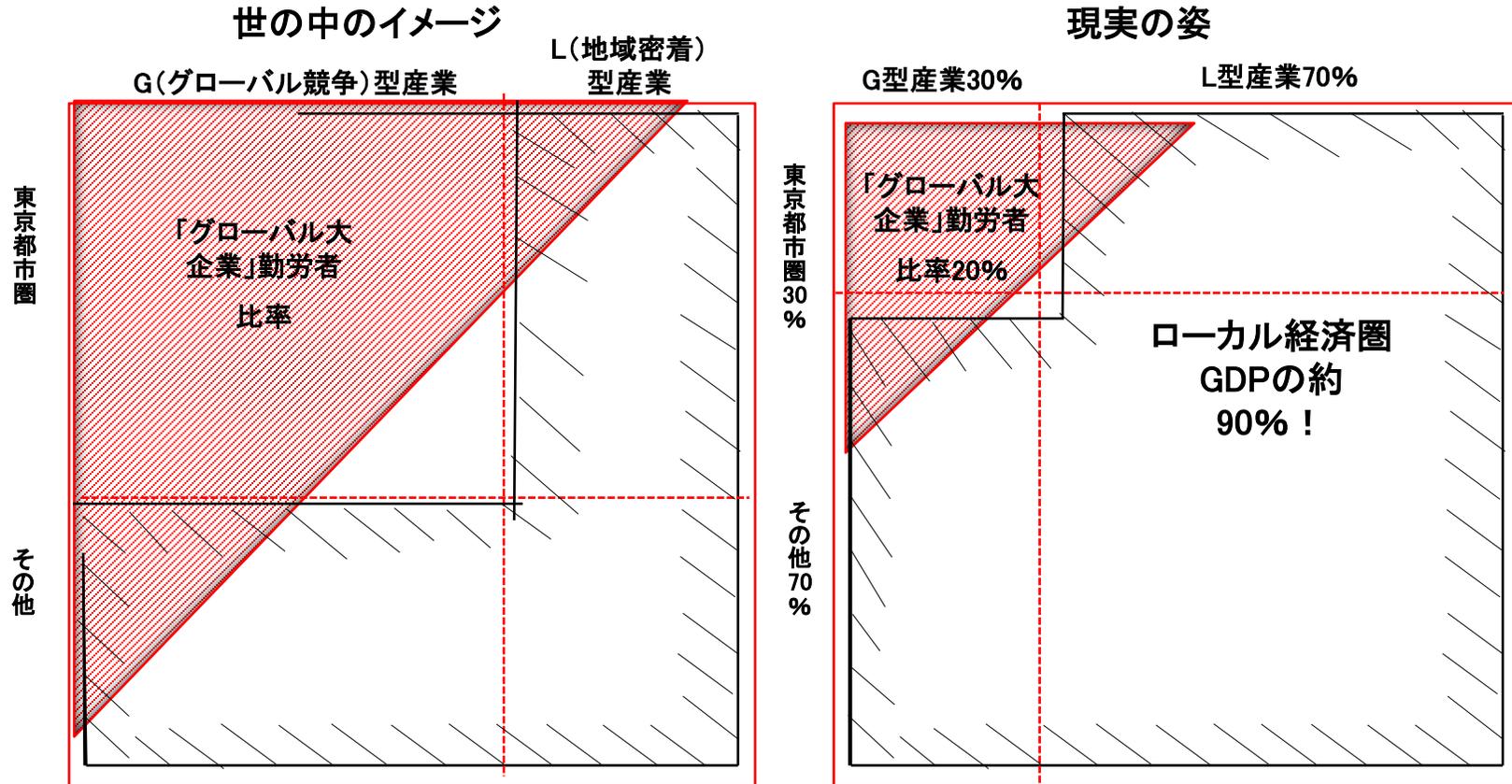


資料：内閣府HP. 2022年度国民経済計算（2015年基準）より作成

1990

2020

確実なこと(2)： 先進国経済のローカル経済圏シフトは今後も続く



「地方から東京への社会減、本当に「ない」のは何なのか？」

問題1: 下記の会話の矛盾を指摘せよ

「若い人は仕事がないから東京へ行ってしまおうですよ」

「そうですか。ちなみに御社は人手不足問題はとうですか？」

「若い人が減ってるので深刻です」

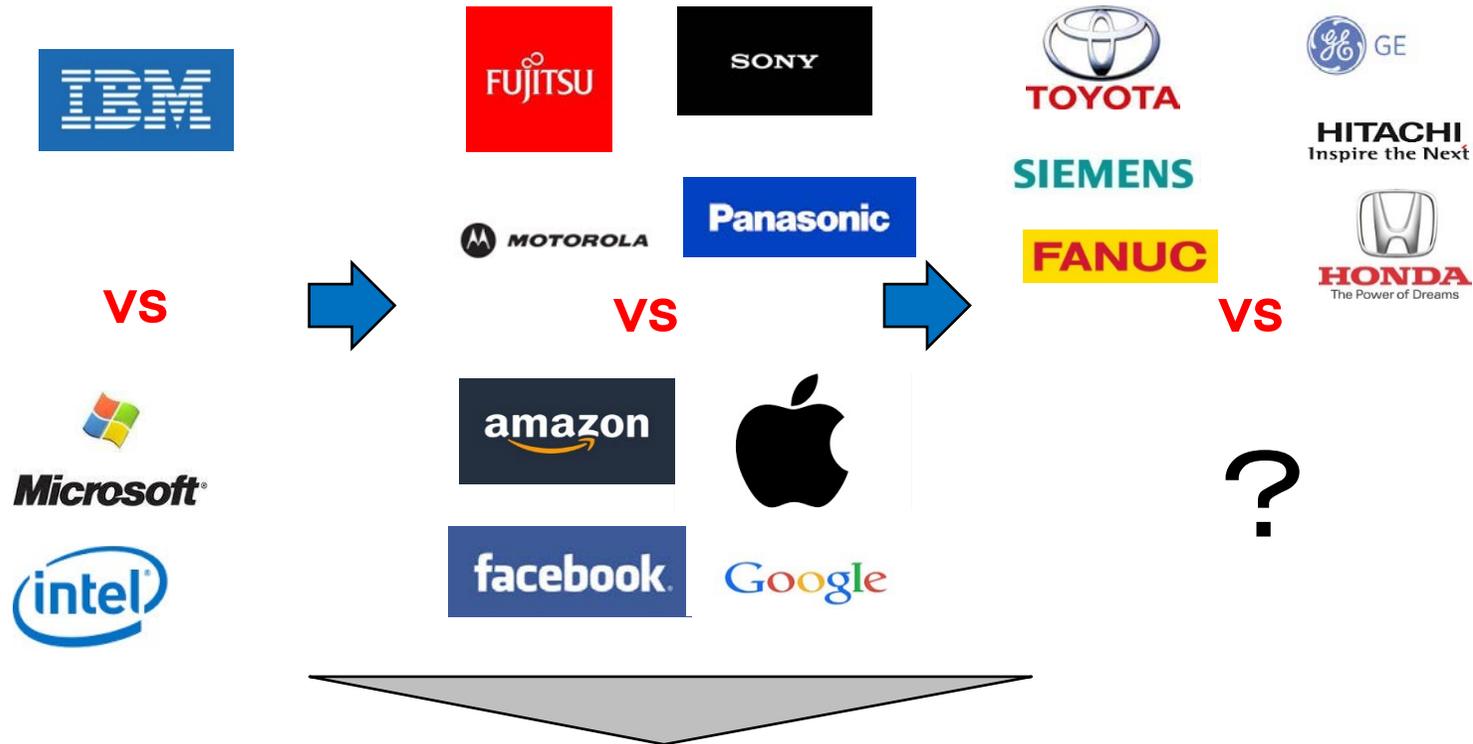
「??」

**地方の経済社会の根本問題も
付加価値労働生産性の低さ！**

問題2: 下記の議論の矛盾を指摘せよ

「地方で最低賃金を上げると中小企業が潰れて社会インフラ機能が
持たなくなる」

確実なこと(3):破壊的イノベーションによるゲームチェンジングゲーム(新陳代謝)の時代は続く



ゲーム内競争ではなく、ゲーム自体を変える戦い

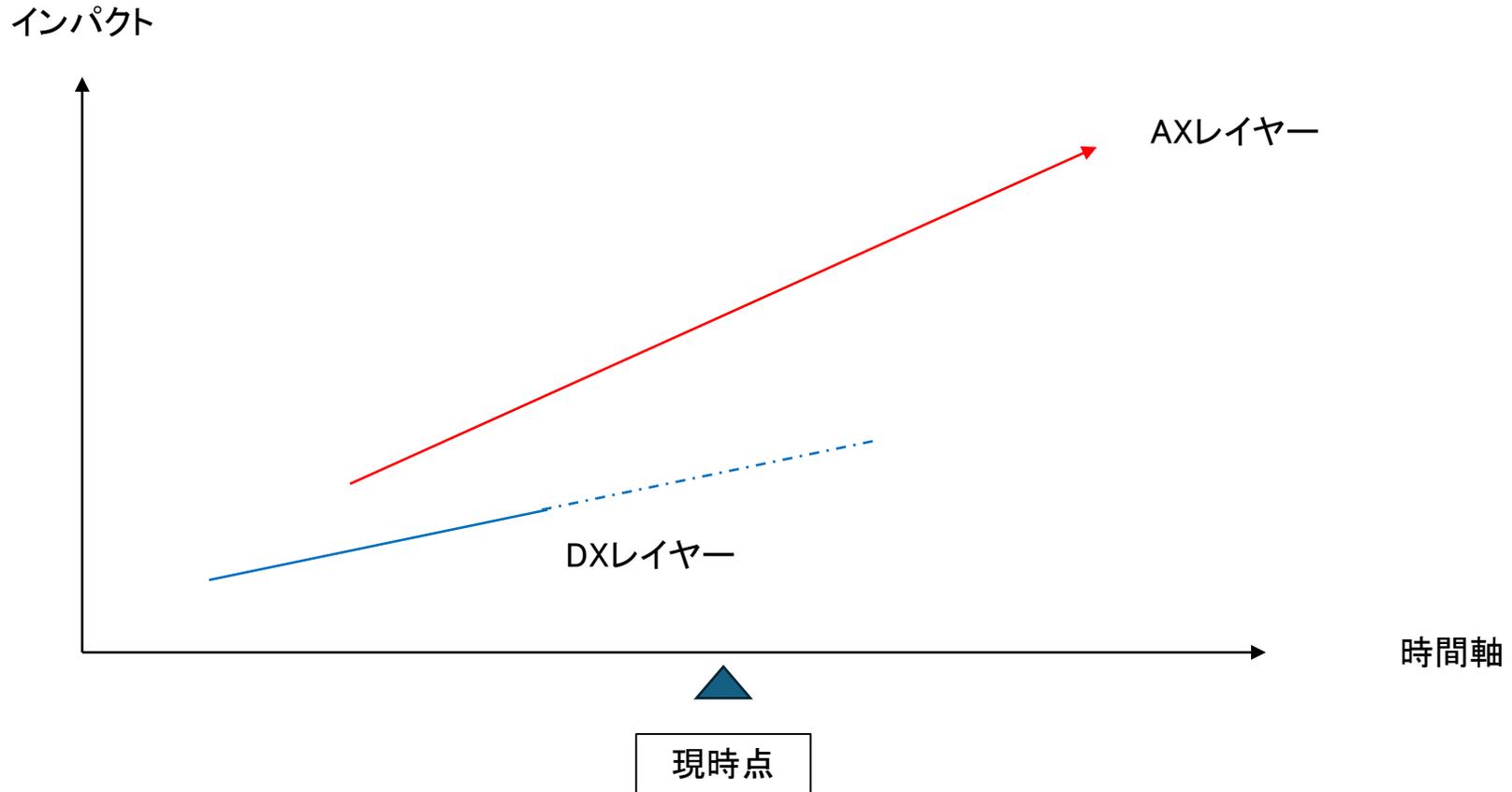
プロ野球(既存産業)全体がプロサッカー(ベンチャー企業)に席卷されるような戦い
産業、企業、ジョブの新陳代謝を積極的に捉えなければ経済も賃金も停滞する

DXからAXへ不連続な変化がまた起きる予感

- ◆ 「部下力」から「ボス力」へ→知的スマイルカーブ化現象
- ◆ ホワイトカラー仕事はどこへ？→DX人材とAIネイティブ人材の違いとは？
 - －DX人材が真っ先にリストラ対象になる！？ ex. マイクロソフト、リクルート、アマゾン…
 - －米国ではCS卒業生が早くも就職難
- ◆ 付加価値競争力の源泉はどこへ？
 - －付加価値労働生産性の時代
 - －AIの猛烈な発達と限界効用の逡減？
 - －サイバー空間でのソフトウェアサービスのコモディティ化？ SAASの多くは飲み込まれる？
 - －AIが考えたことのリアル空間での実装能力(ハードと人間)の差が重要になる？
- ◆ 日本企業の危機とチャンスは？DX敗戦からリープフロッグ逆襲へ？
- ◆ リアル系、現場現業系が多いローカル企業、中堅中小にとっては朗報？

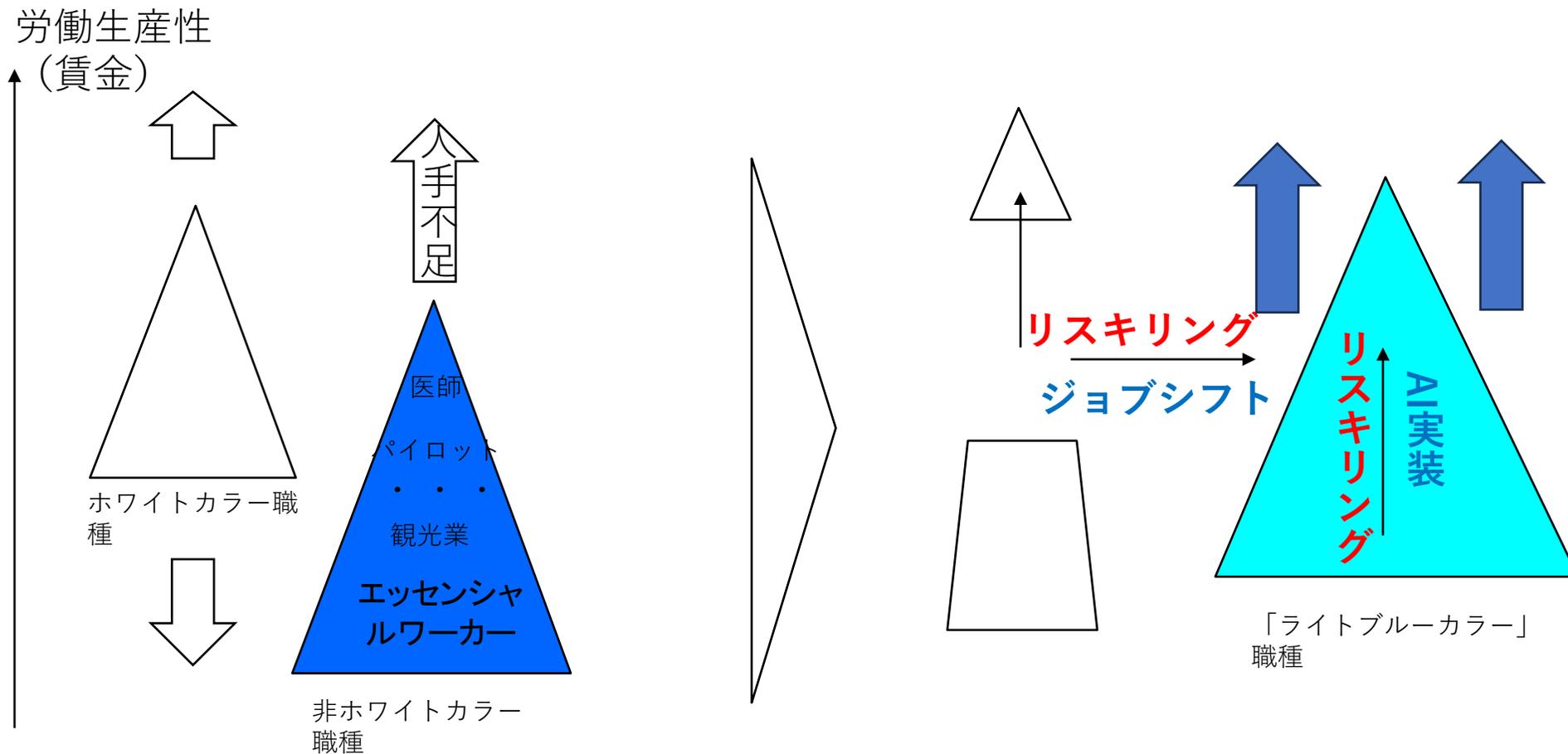
AIによるトランスフォーメーション、AXはDXと次元が異なる

◆ DXとAXのレイヤー構造

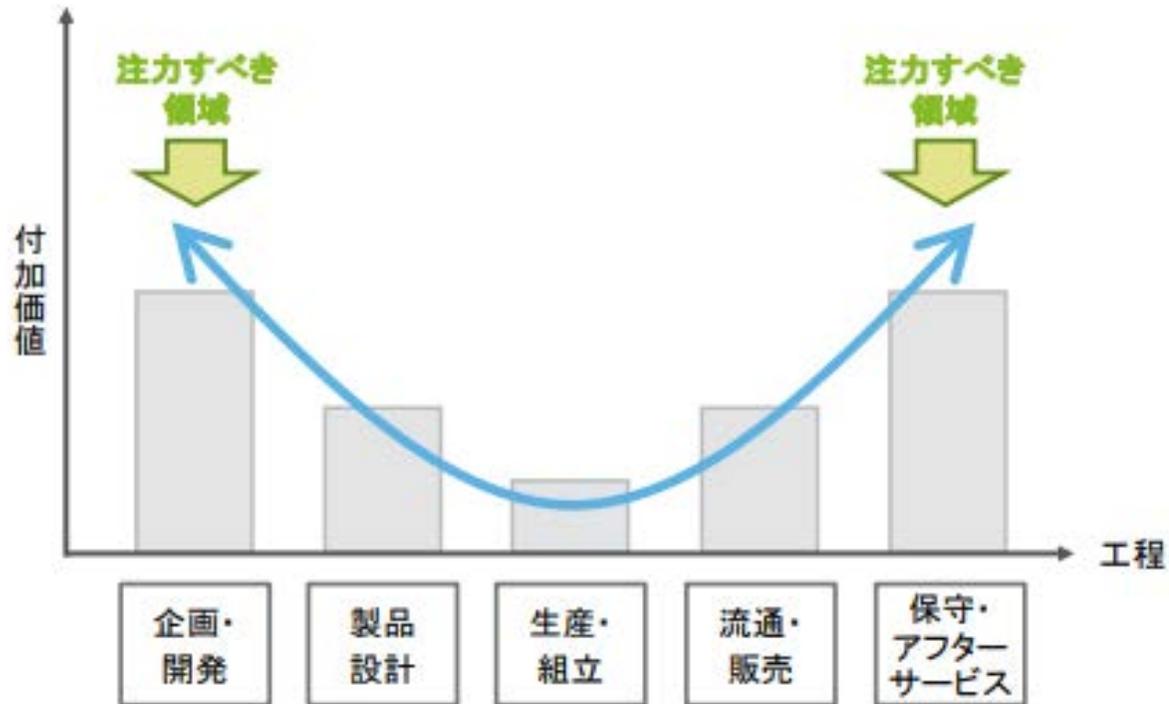


AIの革命的異質性とそれがもたらす社会的トランスフォーメーション

筋肉の代替（動力革命） → 知覚の代替（情報革命） → 脳の代替（AI革命）

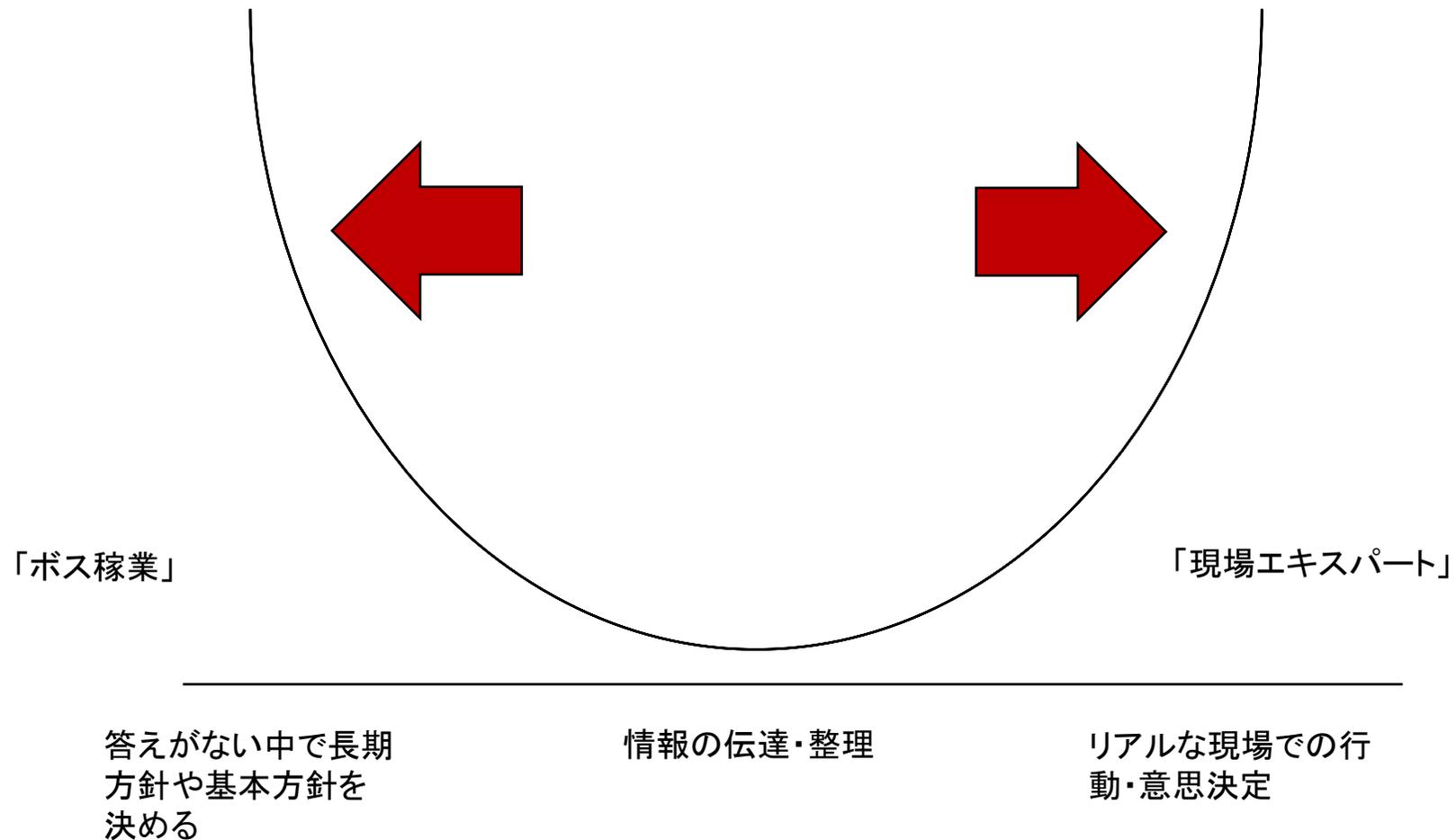


スマイルカーブ: デジタル革命とグローバル化による付加価値シフト

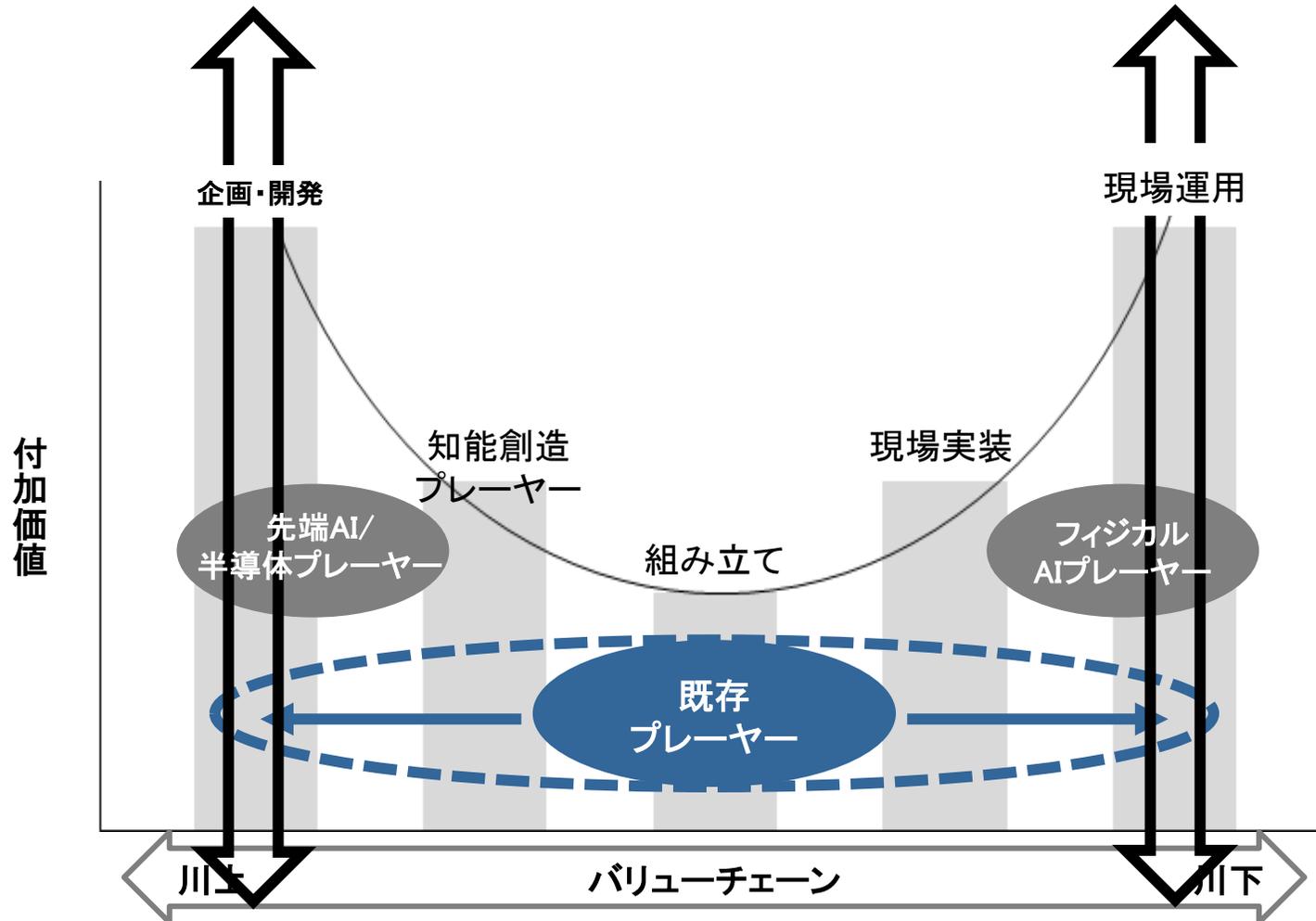


© 2017 株式会社 日立製作所

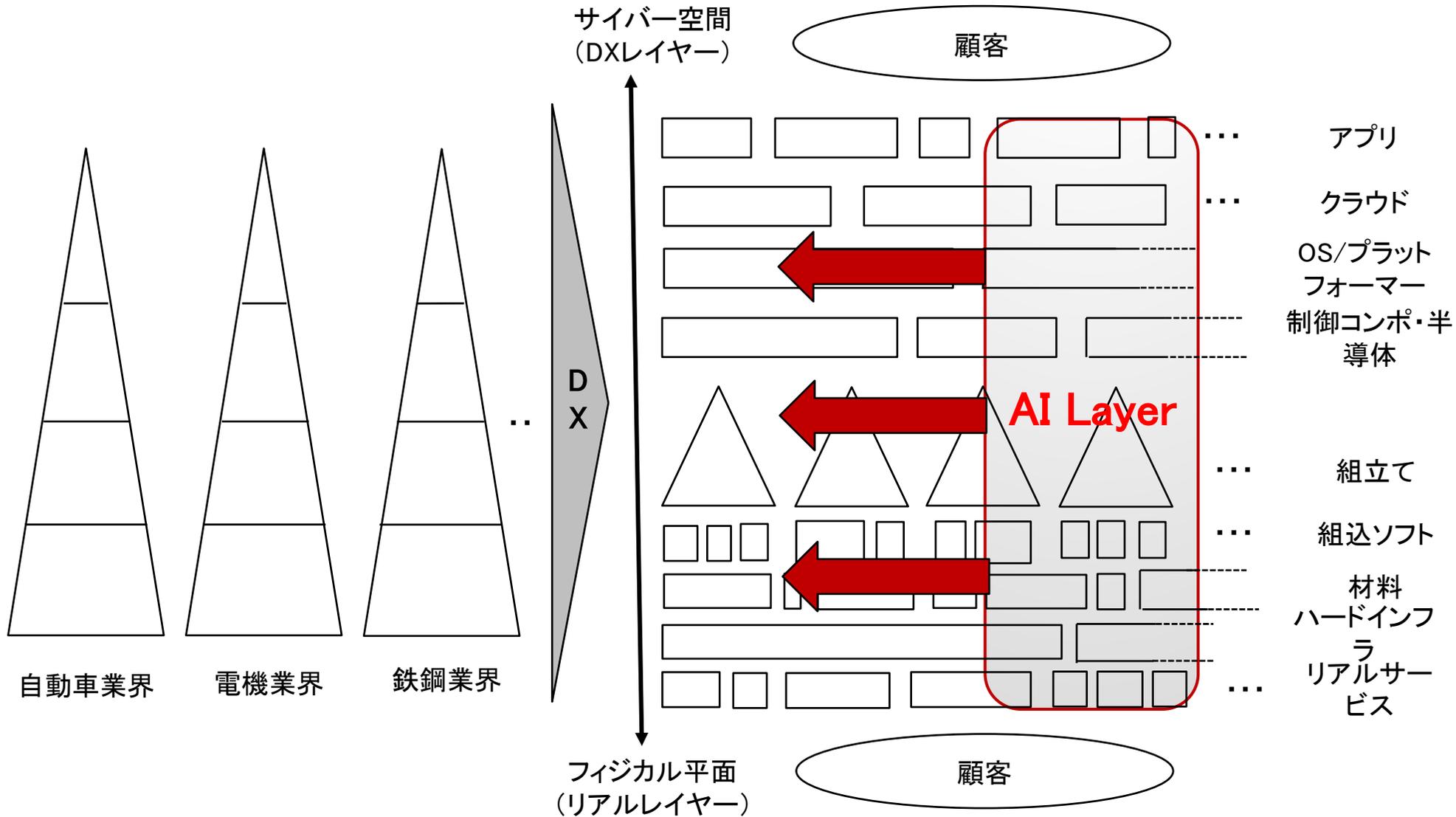
知的スマイルカーブ現象: 知的生産活動においても価値ある仕事は上流と下流へ



デジタル産業版スマイルカーブ



レイヤー構造: 自然言語で誰でも使えるAIレイヤーが形成される



令和型、AX型の生産性革命を日本から起動せよ！

- ◆ 少子高齢化のおかげで逆説的な僥倖に直面する令和日本の経済社会
- ◆ 構造的、恒久的な人手不足時代に突入
- ◆ 付加価値労働生産性の向上は全ての国民、全ての産業にとっての共通利益
- ◆ チープレーバー外国人労働者依存率はまだ高くない
- ◆ そしてAI革命がやってきた！
- ◆ 世界的にも珍しくトレードオフなくAX生産性革命に全速前進できる国
- ◆ やがて世界も同じ課題に直面する
- ◆ 主役は全ての経営者・・・AIオールイン！AXヘリープフロッグ！

- ◆世界：知識集約化の時代、付加価値勝負の時代、無形資産の時代（有形資産では差異化は困難）
 - －産業モデル、ビジネスモデルの大変容

- ◆日本：労働供給制約の時代、人材こそが希少資源、人材獲得力と能力最大化力が競争力を規定する時代
 - －社会モデルの変容

- ◆企業のトランスフォーメーション(CX)の方向性と、人材のトランスフォーメーションの統合化が必要だが・・・

小手先の人事制度や運用改善は
まったく通用しない

本質的・本格的なコーポレートトランスフォーメーション
(CX)の長い大旅行へ乗り出せ！

CXの行く先を目指してリスクリングを始動せよ！

株式会社日本共創プラットフォーム(JPiX) 会社概要



◆ 株式会社形態による長期保有を前提とした投資により、地域経済の成長にコミット

社名	株式会社日本共創プラットフォーム (英文名: Japan Platform of Industrial Transformation, Inc. 略称: JPiX)								
事業概要	<ul style="list-style-type: none">◆ オールジャパンの投資・事業経営会社◆ 株式会社形態の長期投資(Exitを前提としない)◆ 長期的な経営支援(CX・DX)の実施 <p>▶ 恒久投資を通じた 生産性・収益性の抜本的改善による 地域経済の活性化</p>								
役員	<table border="0"><tr><td> 代表取締役会長: 富山 和彦</td><td> 代表取締役社長: 松本 順 (みちのりホールディングス) 取締役会長</td></tr><tr><td colspan="2">社外取締役 小城武彦 (九州大学大学院教授) 奥山章雄 (会計士、公認会計士奥山章雄事務所所長) 松井秀樹 (弁護士、森・濱田松本法律事務所パートナー) 松田千恵子 (東京都立大学院教授) 御手洗瑞子 (株式会社気仙沼ノック代表取締役)</td></tr><tr><td colspan="2">常勤監査役 上條崇 (元金融庁)</td></tr><tr><td colspan="2">社外監査役 宿利正史 (一般財団法人運輸総合研究所会長) 小林雅人 (弁護士、シティユーワ法律事務所パートナー)</td></tr></table>	 代表取締役会長: 富山 和彦	 代表取締役社長: 松本 順 (みちのりホールディングス) 取締役会長	社外取締役 小城武彦 (九州大学大学院教授) 奥山章雄 (会計士、公認会計士奥山章雄事務所所長) 松井秀樹 (弁護士、森・濱田松本法律事務所パートナー) 松田千恵子 (東京都立大学院教授) 御手洗瑞子 (株式会社気仙沼ノック代表取締役)		常勤監査役 上條崇 (元金融庁)		社外監査役 宿利正史 (一般財団法人運輸総合研究所会長) 小林雅人 (弁護士、シティユーワ法律事務所パートナー)	
 代表取締役会長: 富山 和彦	 代表取締役社長: 松本 順 (みちのりホールディングス) 取締役会長								
社外取締役 小城武彦 (九州大学大学院教授) 奥山章雄 (会計士、公認会計士奥山章雄事務所所長) 松井秀樹 (弁護士、森・濱田松本法律事務所パートナー) 松田千恵子 (東京都立大学院教授) 御手洗瑞子 (株式会社気仙沼ノック代表取締役)									
常勤監査役 上條崇 (元金融庁)									
社外監査役 宿利正史 (一般財団法人運輸総合研究所会長) 小林雅人 (弁護士、シティユーワ法律事務所パートナー)									
議決権株主	株式会社IGPIグループ 100%								
種類株主*1	株式会社伊予銀行、株式会社NTTデータ、MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社、株式会社群馬銀行、KDDI株式会社、株式会社埼玉りそな銀行、株式会社商工組合中央金庫、損害保険ジャパン株式会社、株式会社第四北越銀行、東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社、株式会社日本政策投資銀行、東日本旅客鉄道株式会社、株式会社肥後銀行、株式会社北洋銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社ゆうちょ銀行								

*1: 今後も、新たな企業・金融機関に種類株主として順次ご参加頂く予定

JPiX事業領域(投資先)

JPiX

交通インフラ

 **みちのり**
ホールディングス
2022年10月

岩手県北バス	福島交通
会津バス	茨城交通
関東自動車	湘南モノレール
みちのりトラベル	佐渡汽船

2022年3月

 **南紀白浜エアポート**
南紀白浜空港の運営
2023年11月

 **WAB**
航空機の運航支援
2023年10月

ヘルスケア

 **ときわ**
ヘルスケアサービス
2023年1月

関東病院グループ
関東地方にある医療機関、介護施設
2022年11月

歯科グループ

中部	関西
----	----

2023年2月 2024年4月

関東

2024年10月

ホスピタリティ

 **JPiXホスピタリティグループ**
2025年10月

 **浦島観光ホテル**
2023年12月

 **クア・アンド・ホテル**
2024年2月

 **クレ・ドゥ・レーブ**
2025年1月

 **丸峰観光ホテル**
2024年1月

 **みちのりホテルズ**
2022年10月

 **Food Emotion**
「ほていちゃん」を運営する飲食チェーン
2025年7月

製造業

 **テルミックス**
生産ライン設計・施工
2022年4月

 **黒田精工(上場)**
精密プレス金型等製造
2022年8月

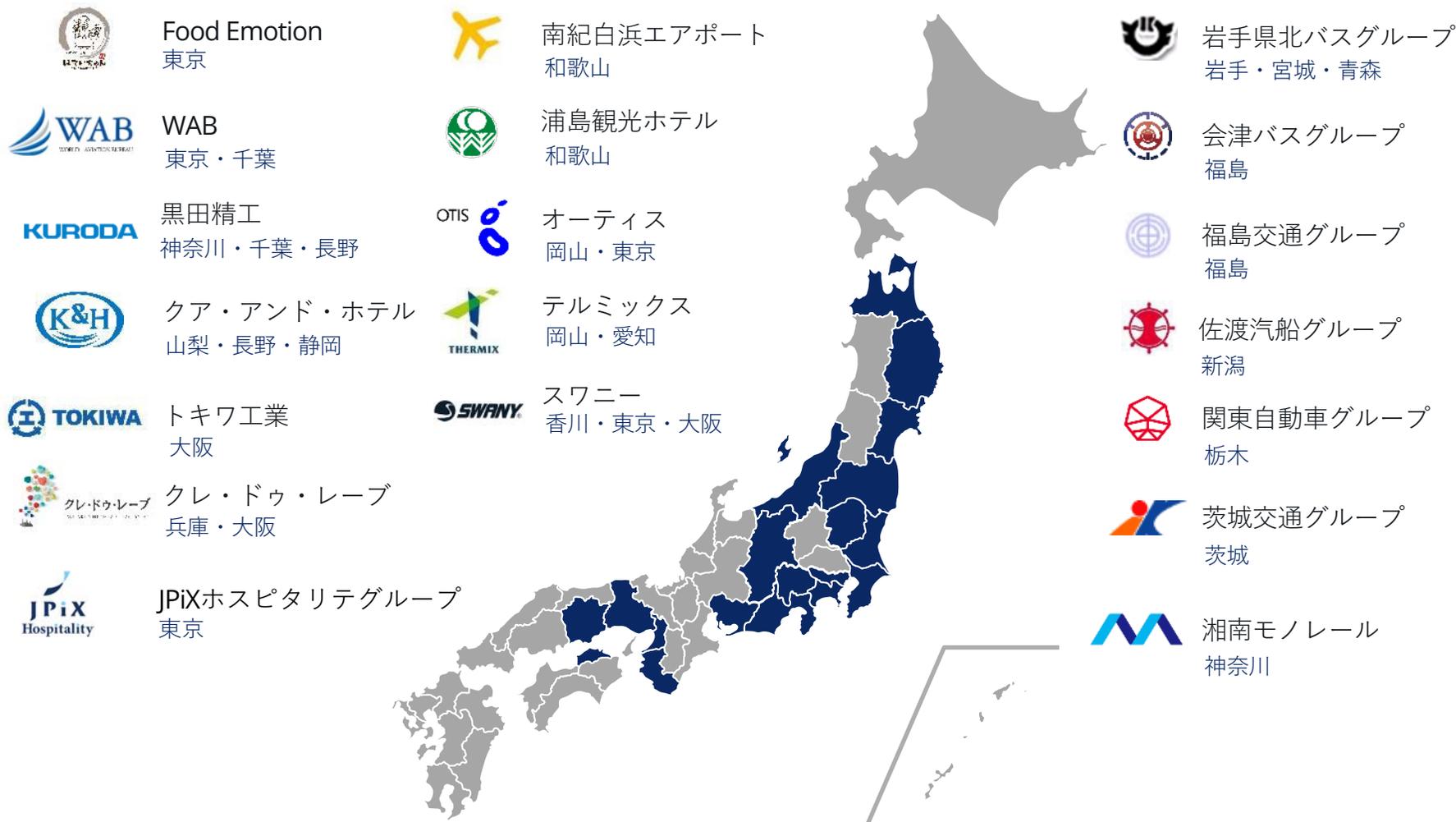
 **スワニー**
手袋の製造販売
2022年11月

 **オーティス**
フィルム製品等の精密加工・販売
2023年8月

 **トキワ工業**
各種包装機械設備の設計・製造・販売
2024年12月

拡大

JPiX事業展開エリア



二つの横串(経営レイヤー横串・事業レイヤー横串)

